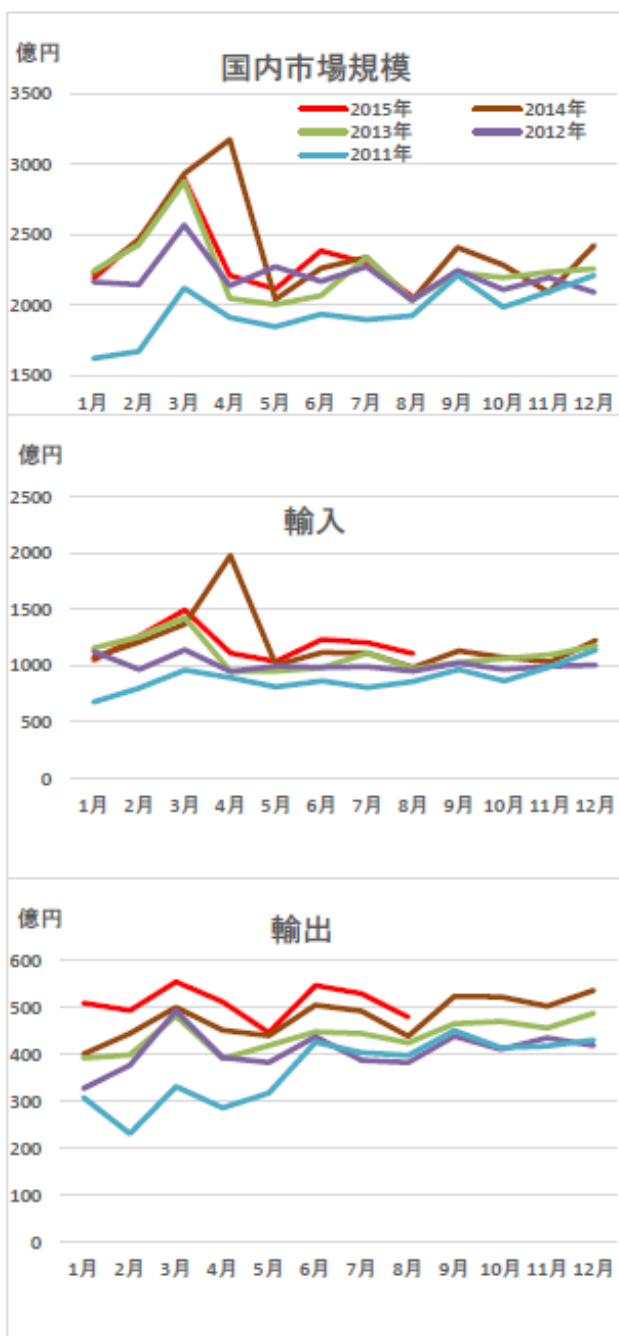


<MDPRO ミニコラム> 薬事工業生産動態統計：2015年の年報値を予測する



前回のコラムにて、月報の積算値から年報値の予測がある程度可能であることを示しました。そこで今回は、本稿作成時点（2016年3月11日）までに公表されている月報データから2015年の年報値の予測を試みました。

左のグラフは2011年から2015年の国内市場規模（＝国内生産＋輸入－輸出）、輸入、輸出の月ごとの推移です。2014年4月の輸入を除き、各項目とも毎年同様の推移をしています。2014年4月の「人工関節、人工骨及び関連用品」の輸入は約900億円で平年の約10倍となっており、年間の国内市場規模や輸入超過額にも影響しています。2015年ではこれまでのところ、このような変動は見られません。

これらのことから以下のとおり推測しました。

	2015年*1	2014年*2
国内市場規模	約28,000億円	28,674億円
輸入	約14,000億円	14,312億円
輸出	約6,300億円	5,767億円

*1：1月から8月までの月報からの推測値

*2：1月から12月の月報からの推測値

市場規模と輸出額は同等もしくは微減し、輸出額は伸びています。このため2008年以降増加していた輸入超過額が2015年に減少する可能性が見込まれます。